

平成28年(2016年)11月の結果
(二人以上の世帯)

消費支出

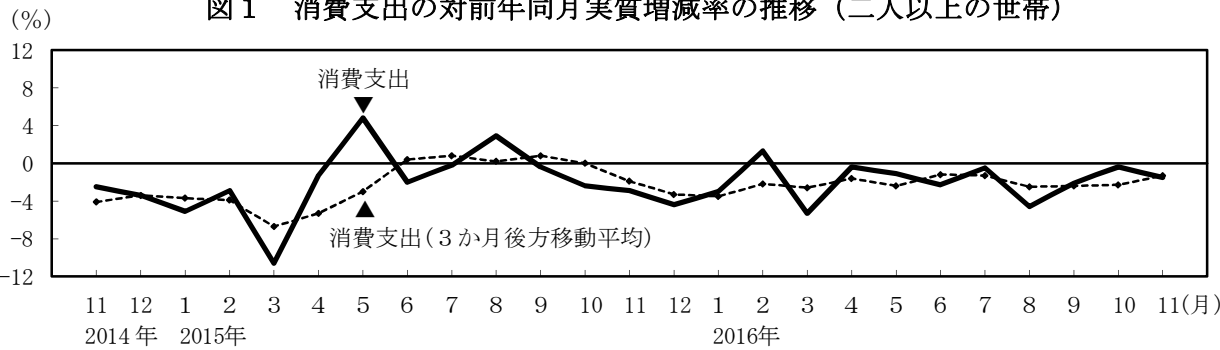
・消費支出は、1世帯当たり 270,848 円
前年同月比 実質 1.5%の減少 名目 0.9%の減少
前月比(季節調整値) 実質 0.6%の減少

・消費支出(除く住居等)は、1世帯当たり 233,890 円
前年同月比 実質 1.9%の減少 名目 1.3%の減少
前月比(季節調整値) 実質 0.7%の減少

「住居」のほか、「自動車等購入」、「贈与金」、「仕送り金」を除いている。また、実質化には消費者物価指数(持家の帰属家賃を除く総合)を用いた。以下同じ。

1 消費支出の推移

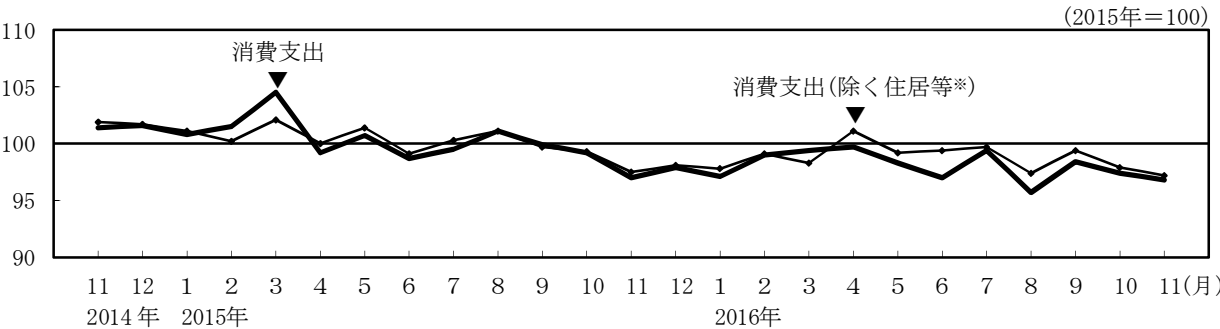
図1 消費支出の対前年同月実質増減率の推移(二人以上の世帯)



	2015年		2016年											
	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	
消費支出	-2.9	-4.4	-3.0	1.3	-5.3	-0.4	-1.1	-2.3	-0.5	-4.6	-2.1	-0.4	-1.5	
消費支出(除く住居等)	-2.9	-4.3	-2.7	2.0	-4.3	0.4	-0.9	-0.4	-0.8	-3.1	-0.6	-0.1	-1.9	
(参考)3か月後方移動平均														
消費支出	-1.9	-3.3	-3.5	-2.2	-2.6	-1.6	-2.4	-1.2	-1.3	-2.5	-2.4	-2.3	-1.3	
消費支出(除く住居等)	-2.0	-3.3	-3.4	-1.9	-1.9	-0.8	-1.7	-0.3	-0.8	-1.5	-1.5	-1.3	-0.9	

注 3か月後方移動平均は、さう勢的な動向を見るため、当月を含む直近3か月間の金額を平均した値である。
ここでは対前年同月実質増減率を表章している。

図2 消費支出(季節調整済実質指数)の推移(二人以上の世帯)



	2015年		2016年											
	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	
消費支出	97.0	97.9	97.1	99.0	99.4	99.7	98.3	97.0	99.4	95.7	98.4	97.4	96.8	
対前月変化率(%)	-2.2	0.9	-0.8	2.0	0.4	0.3	-1.4	-1.3	2.5	-3.7	2.8	-1.0	-0.6	
消費支出(除く住居等)	97.5	98.1	97.8	99.1	98.3	101.1	99.2	99.4	99.7	97.4	99.4	97.9	97.2	
対前月変化率(%)	-1.8	0.6	-0.3	1.3	-0.8	2.8	-1.9	0.2	0.3	-2.3	2.1	-1.5	-0.7	

注1 季節調整の方法は、センサス局法(X-12-ARIMA)を用いた。
2 季節調整値は、毎年1月結果公表時に、過去に遡って改定している。

2 消費支出とその内訳

表1 消費支出の内訳（2016年11月 - 二人以上の世帯）

項 目	金 額 (円)	対前年同月増減率(%)		実質増減 率 へ の 寄 与 度 (%)	摘 要	備 考
		名 目	実 質			
消 費 支 出	270,848	-0.9	-1.5	-		9 か月連続の実質減少
食 料	70,213	0.1	-3.4	-0.86	<減 少> 外食,野菜・海藻など	4 か月連続の実質減少
住 居	17,350	-7.5	-7.7	-0.53	<減 少> 設備修繕・維持,家賃地代	4 か月連続の実質減少
光 熱 ・ 水 道	18,171	-4.7	1.2	0.08	<増 加> 他の光熱,電気代	3 か月連続の実質増加
家具・家事用品	9,889	-3.5	-2.8	-0.11	<減 少> 家庭用耐久財,家事雑貨など	3 か月ぶりの実質減少
被 服 及 び 履 物	11,860	-4.3	-5.2	-0.24	<減 少> 洋服,和服など	6 か月連続の実質減少
保 健 医 療	13,163	-1.8	-2.7	-0.13	<減 少> 保健医療用品・器具,保健医療サービスなど	3 か月連続の実質減少
交 通 ・ 通 信	40,867	3.6	5.2	0.75	<増 加> 自動車等関係費	2 か月ぶりの実質増加
教 育	8,177	-9.6	-10.9	-0.36	<減 少> 授業料等,補習教育など	7 か月連続の実質減少
教 養 娛 楽	26,694	-1.8	-2.6	-0.26	<減 少> 教養娯楽用品,教養娯楽サービスなど	3 か月ぶりの実質減少
その他の消費支出	54,463	1.5	(0.9)	(0.18)	<増 加> 諸雑費,こづかいなど	4 か月ぶりの実質増加
消 費 支 出 (除 く 住 居 等)	233,890	-1.3	-1.9	-		7 か月連続の実質減少

：「住居」のほか、「自動車等購入」、「贈与金」、「仕送り金」を除いている。また、実質化には消費者物価指数（持家の帰属家賃を除く総合）を用いた。

注1 「摘要」欄は、消費支出の実質増減率への寄与度の大きい項目を掲載した。

2 「その他の消費支出」の（ ）内は、消費者物価指数（持家の帰属家賃を除く総合）を用いて実質化した。

消費支出の実質増減率に寄与した主な中分類項目及び品目

中 分 類

品 目

< 減少項目 >

実質寄与度

設備修繕・維持	[-0.40]	外壁・塀等工事費,火災・地震保険料
外食	[-0.35]	飲酒代,洋食
野菜・海藻	[-0.28]	トマト,レタス
魚介類	[-0.18]	いか,さけ
洋服	[-0.15]	男子用上着,婦人服

< 増加項目 >

自動車等関係費	[0.88]	自動車購入,自動車整備費
諸雑費	[0.48]	葬儀関係費,寄付金
調理食品	[0.13]	冷凍調理食品,すし(弁当)

注 主な中分類項目を寄与度順に掲載した。

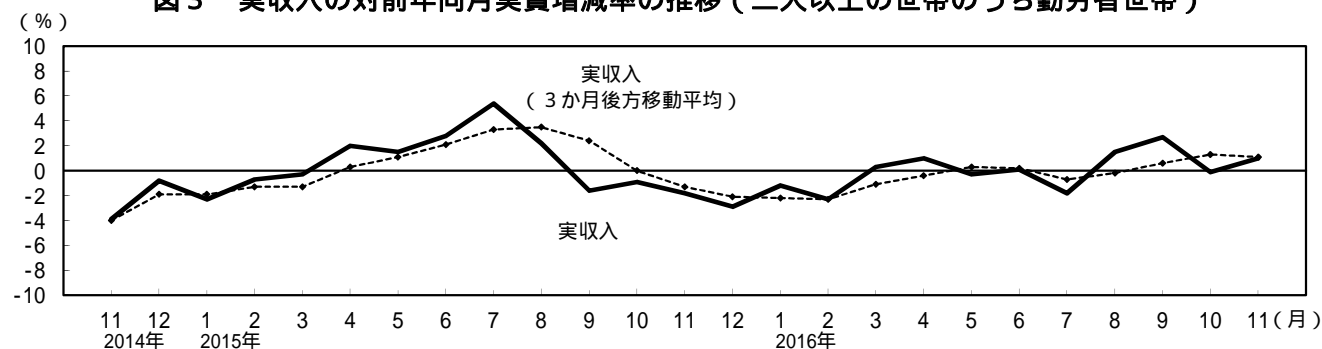
実 収 入

勤労者世帯の実収入は、1世帯当たり 432,415 円
 前年同月比 実質 1.0%の増加 名目 1.6%の増加

3 勤労者世帯の収支

(1) 勤労者世帯の実収入の推移

図3 実収入の対前年同月実質増減率の推移(二人以上の世帯のうち勤労者世帯)



	2015年		2016年										
	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
実 収 入	-1.8	-2.9	-1.2	-2.3	0.3	1.0	-0.3	0.1	-1.8	1.5	2.7	-0.1	1.0
(参考) 3か月 後方移動平均	-1.1	-1.8	-2.0	-2.2	-1.0	-0.4	0.1	-0.2	-1.1	-0.6	0.1	1.0	1.2
実 質	-1.3	-2.1	-2.2	-2.3	-1.1	-0.4	0.3	0.2	-0.7	-0.2	0.6	1.3	1.1

(2) 勤労者世帯の収支の内訳

表2 収支の内訳(2016年11月 - 二人以上の世帯のうち勤労者世帯)

項 目	金 額 (円)	対前年同月増減率(%)		実質増減 率への 寄与度 (%)	備 考
		名 目	実 質		
実 収 入	432,415	1.6	1.0	-	2か月ぶりの実質増加
世 帯 主 収 入	352,597	1.7	1.1	0.86	2か月ぶりの実質増加
定 期 収 入	346,233	1.3	0.7	0.55	2か月ぶりの実質増加
配 偶 者 の 収 入	58,678	2.8	2.2	0.29	3か月連続の実質増加
他 の 世 帯 員 収 入	8,432	15.3	14.6	0.25	8か月連続の実質増加
非 消 費 支 出	80,521	-0.2	-	-	2か月ぶりの減少
可 処 分 所 得	351,894	2.0	1.4	-	2か月ぶりの実質増加
消 費 支 出	294,019	-0.3	-0.9	-	7か月連続の実質減少
平均消費性向(%)	83.6	(前年同月) (ポイント差)			季節調整値でみると72.9%で、前月に比べ2.0ポイントの上昇となった。
		85.5	-1.9		

注1 「非消費支出」とは、税金や社会保険料など、世帯の自由にならない支出である。

「可処分所得」とは、実収入から非消費支出を差し引いた額で、いわゆる手取り収入のことである。

「平均消費性向」とは、可処分所得に対する消費支出の割合である。

2 実収入には、勤め先収入(世帯主収入、配偶者の収入及び他の世帯員収入)のほか、事業・内職収入、社会保障給付、財産収入などが含まれる。